

杉戸中だより

学校教育目標『自主自立』

- ◎自ら求め真剣に学ぶ生徒
- ◎自他の人格を尊重する生徒
- ◎健康・体力の増進に努める生徒

笑顔で生活するために

校長 小山 裕之

「おはようございます。」「いってらっしゃい。」爽やかな朝の挨拶から2学期の学校生活が始まりました。9月初めには挨拶運動が行われ、校門前には、副町長さんをはじめ、杉戸町関係各課の方々やPTA会長さんが御参加下さいました。御協力いただきました皆様に、改めて感謝申し上げます。



そして、2学期最初の生徒会朝礼では、合唱祭実行委員会からスローガンの発表や生徒会本部による「挨拶キャンペーン」の説明等を行いました。

「挨拶キャンペーン」は、皆が笑顔で学校生活を過ごせるようにと、生徒会本部が新たに企画し、学級委員会と連携して実施したものです。取組を1日のスタートとなる朝の時間に絞り、相手が挨拶を返してくれたらポイントになる等、ルールを話し合いました。さらに、「気持ちのいい挨拶」と「そうでない挨拶」を寸劇で演じ、杉中に広めたい挨拶をわかり易く教えてくれました。よりよい学校生活を築いていくために、生徒が自ら知恵を出し、行動する姿に頼もしさを感じました。また、取組後の生徒の多くが、目を見て挨拶をしてくれることをうれしく感じています。

9月7日(木)8日(金)は、2年生が職場体験学習を行いました。この日に向けて2年生は、「あじこめ山」(あいさつ、じかん、ことば遣い、めりはり)を重点目標にした学校生活や「今日の仕事人」等の取組を、1学期から進めてきました。お世話になった事業所の方からは、「一生懸命よく頑張ってくれています。」「卒業(園)した子たちが立派に成長してうれしいです。」「また来年も、楽しみにしています。」等、温かいお言葉をいただきました。社会人へのステップとして貴重な学びを体験し、視野を広げた2年生の益々の活躍が楽しみです。



台風等の影響から2日目は時間を繰り上げての活動となりましたが、60以上もの事業所が、本校の体験学習を快く受け入れて下さいました。関係事業所の皆様に、改めて御礼申し上げます。



9月15日(金)は、生徒会役員選挙を行いました。選挙管理委員さんの司会進行により、各候補者が堂々と自分の抱負や決意を語りました。それぞれの演説には、杉戸中のことを真剣に考え、先輩や後輩、友達のために、公約の実現に挑む熱い思いが込められていました。そして、各教室では、メモを取りながら真剣に演説を見つめ、考え、一票を投じる生徒の姿がありました。勇気を出して、前向きな気持ちを行動で示す生徒と、その思いを真摯に受け止め、協力し、支える生徒。

今後の学校生活での様々な営みを通して、共に理解を深め、助け合い、成長していく姿を見た気がしました。

「さようなら。」「気をつけてね!また明日。」下校の挨拶を交わす校門の傍には、いつしか虫の声が聞こえ、爽やかな秋の風が吹き抜けています。